

2025 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮田 裕彦
(コード番号 6269 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部 (TEL. 03-5290-1240)

Offshore Technology Conference (OTC) 2025 で、当社執行役員が「ヘリテージ賞」を受賞

三井海洋開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:宮田 裕彦、以下「当社」)は、米国子会社 SOFEC, Inc. (以下「SOFEC」)の社長兼 CEO であり、当社の執行役員の Dr. Arun Duggal(アルン・デュガル)が、オフショア業界における世界最大級のカンファレンスである Offshore Technology Conference (OTC) 2025 において、「ヘリテージ賞」を受賞したことをお知らせします。

本賞は、30 年以上にわたる Dr. Duggal のオフショア業界での多大な功績に対して授与されるものです。Dr. Duggal は、FPSO(浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)の係留システムに関する新技術の開発や導入にむけ関係者と共に尽力し、先駆的な業績をあげ、業界全体の技術力の向上に寄与してきました。また、若手エンジニアの教育に取り組み、次世代の海洋工学の人材育成にも積極的に関与し続けている点も高く評価されています。

さらに、SOFEC の CTO(最高技術責任者)在任中に 10 件の特許を取得し、社外に対しても 70 本の論文を発表するにとどまらず、造船造機学会(Society of Naval Architects and Marine Engineers)のフェローやテキサス A&M 大学の海洋工学部の産業諮問委員会の役員を務め、外部への知識共有にも広く貢献を続けています。

なお、ヘリテージ賞を含む OTC による授賞式は、2025 年 5 月 5 日に米国・ヒューストンで行われる予定です。

SOFEC 社について

1972 年テキサス州ヒューストンに設立。業界リーダーとして、FPSO 向けをはじめとする各種係留設備の設計、製造、設置、デリバリー、サービスにおいて実績を築き、2006 年に当社の子会社となりました。これまで合計 120 基以上の係留設備を世界に送り出しています。

<https://www.sofec.com/>

三井海洋開発株式会社について

三井海洋開発 (MODEC) は、FPSO(Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)をはじめとする海洋石油・ガス開発プロジェクトに用いられる浮体式海洋石油ガス・生産設備の設計、建造、リース、チャーター、オペレーション&メンテナンス・サービスを提供する日本で唯一の企業です。

<https://www.modec.com/jp/>